

第一次試験合格者の皆様へ

2025 年 7 月 2 日

自然科学研究機構

国立天文台

【令和 7 年度（2025 年度）関東甲信越地区国立大学法人等
職員採用試験第一次試験合格者向け】

第一報：オンライン採用説明会および第二次試験申込について
《 国立天文台先端技術センター 》

記

国立天文台では令和 7 年度（2025 年度）関東甲信越地区国立大学法人等職員採用試験第一次試験合格者を対象とした技術職員（正職員）の採用として積層造形担当と機械設計担当の計 2 名を以下のとおり予定しています。

（1）第一次試験における試験区分および採用予定人数

【A 枠】積層造形担当 1 名

試験区分：機械、電気、化学、物理、電子・情報

【B 枠】機械設計担当 1 名

試験区分：機械

（2）採用日

① 既卒者：令和 7(2025)年 10 月 1 日、又は以降の出来るだけ早い時期

② 新卒者：令和 8(2026)年 4 月 1 日

※試用期間は採用後 6 カ月

1. 募集する職種の職務内容について

国立天文台は、日本における天文学の中核的研究拠点として、すばる望遠鏡、アルマ望遠鏡、TMT（超大型 30m 望遠鏡）計画など世界最高水準の地上観測施設の建設と運用、太陽観測用「ひので」衛星など宇宙機搭載用装置の開発、大型低温重力波望遠鏡 KAGRA の装置開発などを推進するとともに、それらを用いた最先端の天文学研究を進めています。先端技術センターは、これらの計画を推進するための研究開発、技術開発の中核であり、多くの観測装置にて必要とされる性能の実現のために、当センターで設計・解析、製作、測定評価を行っています。

【A 枠】積層造形担当(試験区分：機械、電気、化学、物理、電子・情報)

本公募では、先端技術センター製造設計グループで、主に積層造形装置（3D プリンタ）を用いた製品のデザイン、製作、検証評価と、積層造形装置の管理・運営業務に従事し、積層造形技術を用いて観測装置開発に貢献する技術者を求めます。

採用後は当センターの製造設計グループ・造形チームに所属し、スタッフと協力し観測装置の部品製造に関する以下の業務に携わっていただきます。

- (1) 積層造形技術および製造に関する技術を用いた観測装置部品の製作、モデリング、評価検証。特にモデリングにおいては積層造形技術の特長を活かした形状検討
- (2) 積層造形装置、付帯設備および周辺設備の維持管理
- (3) 積層造形技術および関連技術の観測装置への応用の検討

【B 枠】機械設計担当(試験区分：機械)

本公募では、先端技術センターシステム設計グループ・熱構造設計チームで観測装置等の機械設計に従事し、技術的な課題等に高い意欲をもって取り組める技術者を求めます。採用後は当センターのシステム設計グループ・熱構造設計チームに所属し、装置開発に関する以下の業務全般に携わっていただきます。

- (1) 真空/低温環境に特化した機械構造や機構の設計検討
- (2) 試作品や完成した観測装置の評価試験
- (3) 3次元 CAD モデルおよび製造図面の作成

また、将来は、後進の育成、新しい技術の導入などチームのマネージメントに関わる仕事にも参加していただくことを期待しています。

応募は【A 枠】【B 枠】もしくは両枠（試験区分：機械のみ）を選択した上で応募いただきます。選考は各応募枠で一般公募と合わせて選考します。

2. オンライン採用説明会について

【A 枠】積層造形担当（試験区分：機械、電気、化学、物理、電子・情報）および 両枠（試験区分：機械）では、関東甲信越地区国立大学法人等職員採用試験実施委員会主催による第一次試験合格者の皆様に向けたオンライン説明会を実施します。詳細については、[こちら](#)（同試験公式サイト内の採用説明会案内）をご覧ください。

本説明会への参加は、本台の第二次試験受験の必須条件ではありませんが、機関紹介、業務内容説明および質疑応答等を行いますので、ぜひ皆様の就職活動の参考としてください。

・実施日時

7月19日（土）① 10：50～11：30

② 14：10～14：50

※①②の説明内容は同じです。

・開催場所

Web ミーティングサービス Zoom を利用

参加方法は、[こちら](#)（同試験公式サイト内の当日の参加方法案内）をご覧ください。

【B 枠】機械設計担当（試験区分：機械）では、オンライン説明会を開催ませんが、資料を[こちら](#)（同試験公式サイト内の資料掲載ページ）にて公開していますので参考としてください。

3. 第二次試験について

【A 枠】積層造形担当（試験区分：機械、電気、化学、物理、電子・情報）および 両枠（試験区分：機械）では、二次試験を実施します。概要は以下の通りです。

- 第二次試験（面接）実施日

2025年7月30日（水）

（応募人数の状況により7月29日に実施する可能性もあります。）

- 実施方法

国立天文台 会議室での個別形式の面接選考。

面接選考の前に職場説明会を実施します（参加必須）

【B 枠】機械設計担当（試験区分：機械）では、二次試験を実施します。概要は以下の通りです。

- 第二次試験（面接）実施日

2025年7月29日（火）

- 実施方法

国立天文台 会議室での個別形式の面接選考。

面接選考の前に職場見学を実施しません。

第二次試験の詳細については、本台公式サイトでの採用情報へ掲載します。その他、関連する情報も同 URL にてお知らせします。

<https://www.nao.ac.jp/about-naoi/employment/job-vacancy.html>

■ 第二次試験（面接）申込方法

本台指定履歴書（[リンク](#)）に記入の上の申込フォームに回答することで申込完了となります。その後、本台からメールで面接日時（確定）をお知らせします。

なお、申込フォームへアクセスするための URL は第一次試験合格発表後に掲載します。

■ 申込受付期間

2025年7月17日（木）～ 7月24日（木）正午まで

4. 主な勤務条件について

【勤務時間・休暇等】

(1) 所定勤務時間

勤務時間 8:30~17:15、うち休憩時間 12:00~13:00、1日7時間45分勤務。

※但し、フレックスタイム制も可能、応相談

業務都合により時間外労働を命じることがあります（月平均20時間程度）。※閑散期・繁忙期により変動します。

(2) 休暇（全て有給）

①年次休暇

暦年1年につき20日付与。繰越し20日まで。取得単位は1日、半日又は時間。

②特別休暇

リフレッシュ休暇、夏季一斉休暇、忌引、婚姻、産前・産後、子の看護など。

③病気休暇

(3) 休日

完全週休2日制（毎週土曜日および日曜日）、祝日、年末年始（12/29~翌年1/3）。

(4) その他

休業（育児、介護等）、退職制度（病気療養等）あり。

敷地内に託児施設あり（生後57日~）。敷地内禁煙（屋外に指定喫煙所あり）。

【給与・社会保険等】

(1) 初任給

経験等を考慮の上で決定。※国家公務員に準拠。

(2) 諸手当

通勤手当（上限月額15万円）、住居手当（上限月額2万8千円）、扶養手当、地域手当など。

(3) 社会保険

文部科学省共済組合（健康保険）、厚生年金保険、雇用保険、労災保険加入。

(4) その他

給与支給日 原則毎月17日、賞与 年2回、昇給 年1回、退職手当 支給対象。

※海外勤務となった場合は、勤務時間、休日、手当などが上記とは異なります。

5. 備考

(1) 注意事項

- ・本公募は一般公募による応募者と合わせて選考をします。
- ・応募に際していただいた情報は、この選考及び事務連絡以外のいかなる目的にも使用いたしません。選考後、採用に至った方以外の応募書類は責任をもって破棄します。

・面接に要する費用（交通費等）は受験者の自己負担となります。

(2) 募集者名称

大学共同利用機関法人自然科学研究機構国立天文台

(3) その他

自然科学研究機構は男女共同参画推進に取り組んでいます。

国立天文台における男女共同参画社会の実現を目指した取り組みについては、下記リンクをご覧ください。

<https://www2.nao.ac.jp/~open-info/gender-equality/>

6. 問い合わせ先

自然科学研究機構 国立天文台総務課人事係

E-mail : job06-naoj-gijutsu_AT_nao.ac.jp

（上記メールアドレスの”_AT_”を@に置き換えて送信してください。）

TEL : 0422-34-3657

受付時間9:00~17:15（平日のみ）